

企業連携出前授業 第18回

- ◆ 日時 令和2年10月1日（木）10:45~11:30 1コマ
- ◆ 企業 (株)ニシウラ
- ◆ 講師 倉信直也様・中原真理様・中村優佑様
- ◆ 学校 江府町立江府小学校
- ◆ 対象 5年生 1クラス 18名
- ◆ 内容 介護用品の特徴と構造を知ろう



(株)ニシウラ
中村さん 中原さん 倉信さん

まず、紙おむつの中にはポリマーが入っており、ポリマーが水分を給水すると40倍から60倍に膨らむと聞きました。実験では疑似尿という青い水や疑似便という茶色の水を使って給水実験をしたところ、思った以上に給水することに驚いた様子でした。また、通気性の実験では、実験器具内の特殊なシートの下に空気を送ると、シート上の水に泡が出来るが、シートの下に水は漏れていないことが分かりました。これは、シートには無数の目に見えない穴が開いていて、通気性を高めており、このシートをおむつの中に入れる事により、何回尿をしても蒸れずに快適でいられることが分かりました。紙おむつは吸水性と通気性が特に大事であることが分かりました。

次に、杖、車椅子、歩行器のそれぞれの特徴や構造について説明を受けました。児童の皆さんは、時々「なるほど！」とうなずきながら真剣な表情で聞いていました。その後、車椅子や歩行器を体験し、介護される人、する人の為に沢山の工夫がされていることを学びました。



★児童アンケートより★

- ・車いすにはいろいろな種類があり、工夫もされていたのすごかったです。
- ・今日の学習で、お年寄りたちがどんな感じで使っているのか良く分かりました。
- ・車いすには、きれいにたためたり、寝れたりして高齢者のためになる工夫がたくさんあってすごかったです。
- ・紙おむつで1.5Lも吸収できるなんてびっくりしました。
- ・+、-、×、÷を使って発明していて、簡単に作れるんだなと思い、作ってみたいと思いました。
- ・とても分かりやすく、体験や実験も見たので良かったです。